

フクシマ連隊キャラバン参加報告書

東北地方小名浜支部 四家啓瑚

今回、私は茨城行動からの参加でした。

茨城行動では各自治体を周り要請文の提出と質疑応答を行いました。

私は北茨城市が避難計画策定範囲外と聞き、範囲外だからと言っても避難計画は立てなくていいのかと質問しました。

北茨城市は避難計画ではなく避難してきた人を受け入れる計画があり、そちらはしっかりと準備はしていると聞きました。ただ、北茨城市の人達も本当に避難計画策定地域が 30km 以内だけでいいのかという所は不安に思っていると言っていました。原発事故ではなにが起こるかわからないのに、なにを根拠に 30km と定めたのか、想定以上の事故が起きたとき政府はどうするつもりなのか、キャラバン隊に参加する前にはなにも考えてなかったのですが、参加してからは原発や政府に対する疑問が次々出てくるようになり、同時に無責任な事をする政府や原発賛成派の人達に憤りを感じました。

原発さよなら集会では約 4000 人もの人が集まったと聞き、こんなに多くの人達が原発反対をキャラバン隊を支持してくれていると思うと頼もしく感じました。

最後に、今までは原発のことなどなにも考えてなかった自分が今回の活動に参加して原発のこと、政治のことなど考えるようになったことが 1 番自分でも驚いています。ということは、キャラバン隊に参加したことのない、自分の周りの青年部もキャラバン隊に参加すれば考えが変わるかもしれない、政府に疑問を持って選挙に行くようになるかもしれないと思い積極的に参加させようと思いました。

大変貴重な体験をさせていただきありがとうございました。